



2024年10月15日

各位

会社名 株式会社くろがね工作所
代表者名 代表取締役社長 田中 成典
(コード: 7997、東証スタンダード)
問合せ先 取締役経営管理本部長 森 吉武
(TEL. 06-6538-1010)

2024年11月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

2024年1月15日に公表いたしました2024年11月期通期(2023年12月1日~2024年11月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

(1) 2024年11月期通期の業績予想数値の修正(2023年12月1日~2024年11月30日)

(連結業績)

単位: 百万円

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	7,660	35	90	60	35円22銭
今回修正予想(B)	7,350	5	60	165	96円86銭
増減額(B-A)	△310	△30	△30	105	
増減率(%)	△4.0	△85.7	△33.3	175.0	
(参考)前期実績 (2023年11月期)	7,180	△139	△178	1,214	713円11銭

(個別業績)

単位: 百万円

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	7,640	70	40	23円48銭
今回修正予想(B)	7,345	70	175	102円73銭
増減額(B-A)	△295	0	135	
増減率(%)	△3.9	0.0	337.5	
(参考)前期実績 (2023年11月期)	7,195	△150	1,227	720円75銭

(2) 修正の理由

当第3四半期連結累計期間においては、働き方改革に対するソリューションセールスの拡大や物流施設向け等の特注品の受注が拡大したこともあり、売上高は当初計画の範囲内で推移しましたが、第4四半期連結会計期間における売上高は当初計画を下回る見込みのため、通期予測は当初予想を下回る見込みです。個別業績においては、売上総利益率が改善していること、販売費及び一般管理費につきましては当初計画を下回る見込みであることから、個別業績における経常利益につきましては当初計画を据え置いておりますが、連結子会社の業績が、前年の京都工場の津工場への移転に伴う従業員の退職等により生産工程の混乱や退職手当の発生等があり、当連結会計年度初頭の営業損失をカバーするには至らなかったことから連結営業利益及び連結経常利益は当初計画を下回る見込みです。親会社株主に帰属する四半期純利益は、

2024年8月27日及び2024年9月24日公表の「特別利益の計上に関するお知らせ」でお知らせしましたとおり保有有価証券の一部を売却したことにより特別利益（投資有価証券売却益165百万円）が発生したこともあり増加する見込みであります。

以 上